

ピックアップ特集：市立病院の今後の計画について

3月定例会の主な議題

赤平市議会第1回定例会は、3月4日から16日間の日程で開催され、新年度予算案など議案37件、意見書案12件を原案可決。また、公の施設の指定管理者の指定について(保養センター外3施設)は、「公平・公正な募集を行うべきである」との理由から、指定期間を3年から1年に修正し、19日に閉会しました。  
なお、各党派、諸派の代表議員5名が市政執行方針及び教育行政執行方針に対する一般質問を行いました。

（質問・答弁の内容は、発表順で構成され、簡略化されています。）

◆知新会

(北市 勲)

【質問】平成22年度予算について  
【答弁】建設事業の増額、市立病院への財政支援、スーパープレミアム商品券助成など市民生活に配慮した予算である。  
【質問】市立病院経営健全化計画について  
【答弁】経営の効率化、収支の安定、患者サービスの充実等を図る本計画は、最後の計画であり、全精力を投入して臨む。

【質問】市有地の活用について  
【答弁】市有地の貸付については、人口定着の有効な手段として具体的に検討していきたい。  
【質問】エルム高原について  
【答弁】開通したエルム林道と「流先生」彫刻作品の設置を活用しエルム高原活性化を図りたい。  
【質問】赤平高校について  
【答弁】小規模校になり、赤平高校の頑張りが見えず選択されない要因になっている。

◆新政クラブ

(鎌田 恒彰)

【質問】政権交代後の国家予算案と地方財政(マニフェスト)実現と財源について  
【答弁】マニフェスト実行のためには相当苦慮されている。平成22年度末の国の長期債務残高が860兆円に達する。国・地方を通じて必要以上の借金をつくらないこと。

【質問】移住定住の促進と定住自立圏構想について  
【答弁】22年度から「おためし暮らし事業」を実施、当市の暮らしを体験していただく。さらに、耐震補強・構造強化・省エネ・リフォーム・老朽住宅除却費用の一部助成する「あんしん住宅助成事業」を新たに創設。  
【質問】炭鉱遺産の活用について  
【答弁】今年、道職員の派遣を予定。駅裏の炭鉱跡地の開発や炭鉱遺産の保存・継承、Sの移転等の方法も含め、道



◆民主クラブ

(若山 武信)

や関係団体と連携を図り、具体的に検討する。我が国の貴重な産業遺産として、引き続き国に要請する。

【質問】公共事業継続の見通しについて  
【答弁】今年度は建設事業費10.7億円で前年比165.9%、23年度は産炭地基金を活用し7億円、24年度以降は5億円で推移する。  
【質問】市立病院への財政支援と今後のあり方について  
【答弁】22年度は約10億円を繰出し、限界である(一般会計の11%)。今後は財政調整基金を充当、一般会計に影響を

◆共産党

(宮戸 忠)

与えないようにしていく。院長事務長がセンター病院へ行き機能分担や連携の維持・継続を確認、医師確保の病院間連携に奔走、接遇委員会で看護師の更なる教育に努める。  
【質問】情報の共有と地域担当制について  
【答弁】地域担当職員は住民と行政をつなぐパイプ役。研修会等で資質を向上、情報交換しながら町内会活動に積極的に参加するよう取り組む。

【質問】国の予算と地方交付税について  
【答弁】地方交付税の拡大や一括交付金のあり方も含め期待し、声をあげていきたい。  
【質問】後期高齢者医療について  
【答弁】「制度廃止すべき」とのご意見に対する見解について、道市長会は「制度の円滑運営を図ること」「保険料の軽減」を国に要望している。  
【質問】住民の安心安全のくらしについて  
【答弁】近年、生活困窮や病気を苦にした自殺が増加、市内でも年数人が。一括窓口相談設置は、専門的知識が必要のため、弁護士紹介、道の24時間電話相談、当市も啓発講演会や各担当で対応する。  
【質問】教育の現状と展望について  
【答弁】教育環境整備に多額予算配分され、今後も国の動向を見ながら進める。

◆公明党

(五十嵐 美知)

【質問】いじめ問題について  
【答弁】あくまでもいじめられていた子どもに立ち回り、相談、指導体制を整えることが原則である。今後も状況を十分に把握、保護者と連携し問題解決にあたる。

【質問】国の赤字国債発行増による今後地方への影響は  
【答弁】地方交付税を補てんする臨時財政対策債の発行など国債増発が将来適切かどうかということがある。  
【質問】24時間対応の託児所施設は必要では  
【答弁】人手不足の介護職場では人材確保のためにも重要であり、今後の課題とする。  
【質問】女性特有のがん検診の無料クーポン継続を  
【答弁】この事業の公平さを保つため今後継続の実施を検討する。  
【質問】妊婦検診14回助成を今後も継続をすべきでは  
【答弁】今後も助成は維持していく。  
【質問】子宮頸がん・ヒブ及び肺炎球菌予防ワクチンの公費助成を  
【答弁】今後国の動向を見極めながら公費負担を検討する。  
【質問】病院事業の「健全化計画」を進めるには経営に精通する職員の育成は必要と思うが  
【答弁】公営企業法の全部適用に向けての課題と考える。

# ピックアップ

## 市立病院の今後の計画について



特集記事

この度、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、市立赤平総合病院経営健全化計画を定め国に提出するため、行財政改革調査特別委員会で協議を重ね、委員会の意見（右記のとおり）を付して、3月4日に原案可決しました。その中で、平成21年度から26年度までの具体的な取り組みが決まりましたので、新たな内容を下記にて報告いたします。

### 今後拡充される取り組み内容

＜増収対策＞

- ①患者の増加対策（臨床経験の長い医師の定着）
  - ②透析センター（送迎サービス等）の充実
  - ③クリティカルパス（※1）とオーダーリングシステム（※2）導入の検討 など
- （※1）ひとつの疾患について治療の流れを日ごとに示し、退院までの生活状況が一目でわかるスケジュール表。  
（※2）「検査・処方などに係る情報伝達システム」医療現場の一部業務を電子化し、病院業務の省力化と、サービス提供の短縮化を目指すもの。

＜経費削減＞

- ①職員の適正配置の検討 ②業務委託や非常勤職員の活用
- ③医療品材料費の抑制、削減 ④業務改善と経費削減

＜その他＞

- ①外来診療科目の現状維持と経営管理体制の充実
- ②職員の意識モラルの向上 など

### 新たな取り組み内容

規模の適正化による経営の効率化を目指して、平成24年度までに一般病床60床、療養病床60床とするとともに、外来看護部門においてステーション化する。人件費・委託料等の削減を行う。

あかびら市議会

## フォトスタンド

3月第1回定例会のときに撮った議員全員での写真。

このメンバーでの活動も、残すところ後一年。任期最後まで、しっかり頑張るぞ〜!!!



### ・編・集・後・記・



みなさん こんにちは。

今年も早いもので4月ですね！今年度の予算もこの度の議会で決まり、いよいよ赤平の活力を見出せる年に突入でしょうか！不景気な時代背景ではございますが、みんな協力し合い、笑顔あふれる赤平をみんなで作っていきましょう〜！

かわら版編集委員

実戸・谷田部・五十嵐・太田・植村

☆☆☆ このかわら版の内容についてのお問合せは、赤平市議会・かわら版編集委員会（TEL0125-32-1858）までお願いいたします

## ●行財政改革調査特別委員会の意見

市立赤平総合病院の再建に向けて、市と病院そして市民が一体となって鋭意努力されていることは十分承知しているところであります。

このたびの市立赤平総合病院経営健全化計画は、病院再建の最後とも言える計画であり、全職員のさらなる意識の向上を図り、不退転の決意でこれを完遂していただきたい。

また、市からの財政的な援助にも限界があり、今後、積極的に改革を進めることが必要不可欠であることから、計画を遂行するにあたって、本委員会として次の事項を要望するものであります。

- 1 看護師のステーション化など改革が可能なものは早急に取り組み、一般会計からの繰出金の圧縮に努めること。
- 2 病院規模の縮小はやむを得ないが、適正な人員配置については、職員の生活に深く関わることであり、慎重かつ誠意をもって対応すること。
- 3 地方公営企業法の全部適用への移行に当たっては、他の自治体の先進病院を参考に十分検討すること。
- 4 病院経営管理体制強化のための組織づくりを、早急に市全体で取り組むこと。
- 5 市からの病院に対する繰出金の状況および経営健全化計画については、市民への情報公開に努めること。

## 議会の動き

＜12月＞

- 12/28 行財政改革調査特別委員会  
・市立赤平総合病院の経理状況について（11月分）

＜1月＞

- 1/28 行財政改革調査特別委員会  
・市立赤平総合病院の経理状況について（12月分）

＜2月＞

- 2/10 議会運営委員会  
総務文教常任委員会  
・市民プールについて・教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価の報告・地域活性化、きめ細かな臨時交付金について
- 2/16 第1回臨時会 行財政改革調査特別委員会
- 2/18 行財政改革調査特別委員会  
・市立赤平総合病院経営健全化計画について
- 2/23 行財政改革調査特別委員会  
・市立赤平総合病院経営健全化計画について
- 2/25 行財政改革調査特別委員会  
・市立赤平総合病院の経理状況について（1月分）  
・市立赤平総合病院経営健全化計画について

＜3月＞

- 3/1 議会運営委員会  
行財政改革調査特別委員会  
・市立赤平総合病院経営健全化計画について
- 3/4 第1回定例会（～19日）議会運営委員会  
予算審査特別委員会  
総務文教常任委員会  
・赤平市過疎地域自立促進計画の一部変更について  
・赤平市土地開発公社の解散について  
社会経済常任委員会  
・赤平市重度心身障害者及びひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部改正について  
・赤平市国民健康保険条例の一部改正について  
・赤平市市営住宅条例の一部改正について
- 3/15 予算審査特別委員会（～18日）  
・平成22年度赤平市一般会計予算、特別会計予算、事業会計予算・赤平市特別職の給与に関する条例の一部改正・公の施設の指定管理者の指定について
- 3/17 総務文教常任委員会  
・市民プールについて